

第26回ラピッドプロトタイピングシンポジウム

開催日時：平成16年6月15日(火) 9:30~17:00
開催場所：大宮ソニックシティ ビル棟4F第1、第2市民ホール
共催：RP産業協会・型技術協会 協賛：日本木型工業会
連携：第15回設計・製造ソリューション展(6月16日~18日)

【プログラム】(敬称略)

A・B会場

午前の部

- <挨拶> 9:30~9:45 RPシンポジウム運営委員会委員長 中川威雄
<特別講演> 9:45~12:00(1件30分) 司会：井形哲三(株インクス)
1. “Opportunities for a Growing Industry” Charles Hull (3DSYSTEMS,inc.,U.S.A.)
 2. “Rapid Manufacturing with FDM” Scott Crump (Stratasys,U.S.A.)
 3. “From Rapid Prototyping to e-Manufacturing” Johann Oberhofer (EOS GmbH,Germany)
 4. “Current Status of Stereolithography Resin in Japan” 萩原 恒夫 (CMET Inc.,Japan)

休憩(12:00~13:00)

A会場

午後の部

- <海外事例> 13:00~13:40(1件20分) 司会：滝谷義隆(株ディーメック)
1. “RP applications in Jewelry manufacturing and its effects”
Kurtaran,Nuh Sedat (4C Engineering Ltd.,Turkey)
 2. “Rapid inspection of automotive parts using FDM process” Tae Sun Byun (Hyundai Mobis,Korea)
- <新製品発表> 13:45~15:15(1件15分) 司会：前田寿彦(日立造船情報システム株)
1. “Rapid Manufacturing Finally Delivers: the ProMetal RCT Process, for the fabrication of complex sand molds and sand cores” Stephane Morvan (ExtrudeHone ProMetal Division,Germany)他2名
 2. 「超高解像度造形を可能にした3Dプリンタ：InVision HRの紹介」
トーマス・パン(株3Dシステムズ・ジャパン)
 3. 「新製品」 萩原 正(株アスペクト)
 4. 「デスクトップ3D Printer XD700のご紹介」 水谷 哲哉(グラフィテック株)
 5. 「新3Dプリンターの紹介」 乾 英二(株キラ・コーポレーション)
 6. 「Stratasys 新製品紹介」 大西 智(丸紅ソリューション株)

休憩(15:15~15:30)

- <パネル討論> 15:30~17:00 司会：日浦昭二(株デンケン)

「再生医療に生きるRP技術」

2000年に開始されたミレニアムプロジェクトによる『再生医療』は、『ゲノム医療』と並んで、その社会的意義とポテンシャルにおいて、医学的リスクを伴いながらも「失った組織や臓器を補うために、人間に潜在的に備わっている再生能力を活用し治療を目指す医療」として医学会のみならず産業会からも注目されている。今回、骨再生などティッシュエンジニアリング研究の第一線でご活躍の先生方と生体医工学モデルの活用と可能性を議論します。

パネリスト：

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 「再生医療で期待されるRP技術」 | 堤 定実(京都大学) |
| 「血管構造を持つ新規肝組織再構築のための担体造形」 | 酒井 康行(東京大学) |
| 「骨・軟骨再生医療におけるラピッドプロトタイピング応用の試み」 | 星 和人(東京大学) |
| 「三次元積層造形による移植用人工骨の製作」 | 安斎 正博(理化学研究所) |
| 「再生医療におけるラピッドプロトタイピング」 | 大和 雅之(東京女子医科大学) |
| 「ヨーロッパ医療界におけるRP活用事例」 | 杉山 久幸(マテリアライズ・ジャパン株) |

B 会場

午後の部

<研究発表 : 光造形> 13:00~14:00 (1件20分) 司会: 今村正人 (新東工業株)

1. 「ナノセラミックス粒子混合樹脂を用いた液晶マイクロ光造形法に関する研究」
李 東建 (大阪大学) 他 3 名
2. 「斜めビーム回転走査法による無段差積層光造形法」 Arif Khalid Mahmood (東京大学) 他 2 名
3. 「ポジティブ・ダイレクトマスク法による面露光光造形」 村上 存 (東京大学) 他 2 名

<研究発表 : 医療・バイオ> 14:00~15:20 (1件20分) 司会: 萩原 茂 (山梨県工業技術センター)

4. “ Applications of Rapid Prototyping Technology in Physical Anthropology”
萩原 直道 (京都大学) 他 2 名
5. 「光造形モデルを利用した歯科インプラント即時負荷治療」
友竹 偉則 (徳島大学)
6. “ Medical Modeling through Rapid Prototyping”
R. Krishnamurthy (Indian Institute of Technology Madras, India) 他 1 名
7. “ Rapid Prototyping for Low-Cost BioMicroSystems”
Bruno Lepioufle (Biomis-SATIE ENS-Cachan antenne de Bretagne, France) 他 6 名

休憩 (15 : 20 ~ 15 : 40)

<研究発表 : 製造・生産> 15:40~17:00 (1件20分) 司会: 乾 英二 (株)キヤ・コーポレーション)

8. “ Intelligence Part Build Orientation For Rapid Prototyping”
W. Rattanawong (University of Thai Chamber of Commerce, Thailand) 他 3 名
9. “ A Novel Rapid Prototyping/Tooling/Manufacture Technique Based on Layered Manufacturing Technology”
Ajantha K. Egodawatta (Glasgow Caledonian University, UK.) 他 3 名
10. “ Future of Rapid Tooling” Chang- Shik Min (LG-Production engineering Research Center, Korea)
11. “ Application of Taguchi Methods in Hybrid Layered Manufacturing for the optimization of the process parameters” Sreenathbabu Akula (Indian Institute of Technology Bombay, India) 他 1 名

